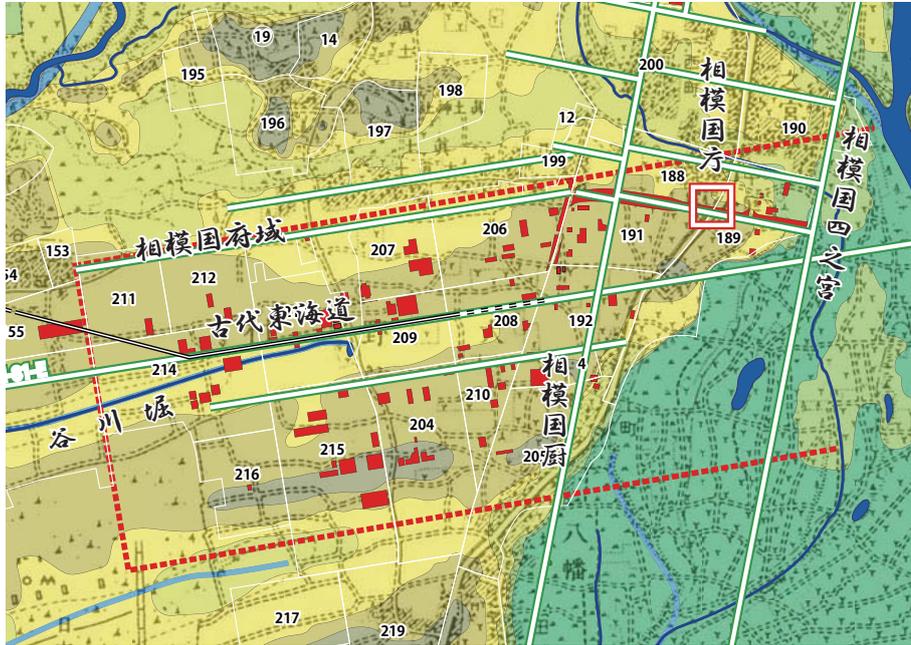




あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2010. 3月号



昭和54年、真夏の日差しの中で国道129号線拡幅に伴う発掘調査が開始されました。平塚市街地を南北に縦断する大規模な調査は、謎の多かった沖積低地の埋蔵文化財に関する膨大な基礎資料を提供すると同時に、「平塚に相模国府があったのではないか」という大きなテーマをなげかけたのです。

その後、相模国府の所在地についての論戦は熱を帯びていきましたが、国府の所在を暗示する資料は市内で次々と蓄積されていき、「国厨」墨書土器の出土によって国府の影が完全に捉えられました。そして平成16年、国府の中核施設である「国庁」の建物跡が確認されるに至って、永く続いた論争が決着を見たのです。

今回の特別展では「国府」という古代都市の具体的な状況を探るべく、「平塚の古代を学ぶ会」会員の力を結集して出土遺構のデータを分析しました。

最初の発掘調査から30年を経て今、国府の所在が確定する一方で具体的な様相には未だ謎が多いと言わざるを得ません。古代という時代の中でひとときわ輝きを放っていた「神奈川最古の都市」の景観を現代に蘇らせるために、相模国府の研究は新たな領域へと踏み出したのです。

春期特別展

検証 相模国府

—古代都市復元への挑戦—

会 期

平成22年3月20日(土)

～5月9日(日)

展示会場

博物館

特別展示室

第3回 ひらつか囃子太鼓フェスティバル

3月27日(土曜日) 開場:12:30 開演 13:00 終演 18:30

会場:平塚市中央公民館大ホール 浅間緑地

主催:平塚市博物館・第3回ひらつか囃子太鼓フェスティバル実行委員会

ひらつか囃子太鼓フェスティバルは、地域の祭ばやしの継承・発展・提供の場とするため、平成17年夏に博物館の特別展「平塚のお祭り」の記念行事として開催し、市内8団体による囃子太鼓の競演が大好評を博しました。同イベントの継続を望む声が高まり、昨年、有志で実行委員会を発足し、中央公民館大ホールにて第2回を開催しました。3回目の今年は、市内外から昨年を上回る12の囃子太鼓団体が出演します。

フェスティバルは、公民館ホールでの舞台発表と浅間緑地での競り合いの二部から構成されます。舞台では9団体が日頃の練習成果を披露し、夕方の競り合いでは8団体が力一杯の太鼓の競演を繰り広げます。平塚市周辺の囃子太鼓を一度に味わうには最適の機会です。ぜひ、お越しください。

出演団体のプロフィールを掲載したプログラムを博物館受付で配布しています。実行委員会のホームページ http://sky.geocities.jp/hiratsuka_h_f_e_c/f.html でもダウンロードできますのでご覧ください。



◀ 第2回の舞台発表 笠窪祭囃子保存会

▲ 第2回の競り合い



<出演団体>

博物館太鼓連(平塚市/舞台・競合) 二十四軒町若宮囃子太鼓保存会(平塚市平塚/舞台・競合) 中町囃子保存会(二宮町二宮/舞台) 諏訪神社鼓南会(平塚市南原/舞台・競合) 須賀のまつりばやし三嶋神社太鼓保存会(平塚市夕陽ヶ丘/舞台・競合) 田村ばやし保存会(平塚市田村/舞台) 笠窪祭囃子保存会(伊勢原市笠窪/舞台) 長者町囃子保存会(大磯町大磯/舞台) 宿和会(平塚市豊田本郷/舞台・競合) 寺田縄結志会(平塚市寺田縄/競合) 尾尻太鼓連(秦野市尾尻/競合) 北久保自治会(平塚市北金目/競合)

特別展「検証 相模国府」関連行事

市民フォーラム「相模国府と平塚」

テーマ 相模国府の資料をはじめとする文化財が、市民生活にどのような意識をもたらすのか。文化財の真の活用の形とは何かを、参加者とともに討論します。参加者の多彩な発言を歓迎します。

開催日 平成22年3月28日(日)
開催時間 午後1時30分から午後4時
会場 平塚市博物館 講堂
対象 一般
申込 往復はがきで申込み
締切 3月23日(火)

平塚の遺跡を歩く「相模国府を歩く」

テーマ 相模国府域の遺跡群を歩き、古代の景観に思いをはせます。

開催日 平成22年4月25日(日)
開催時間 午後1時から4時頃
参加 一般
申込 往復はがきで申込み
締切 4月20日(火)

- 往復はがきに応募者の郵便番号・住所・氏名・電話番号と希望する行事名を記入し、博物館までお申込みください
- お手数ですが一行事につき一通お送りください。
- 締切りは4月1日(必着)です。応募多数の場合は抽選となります。
- 収集した個人情報は申込み行事の登録・連絡にのみ使用いたします。

博物館の年間行事 平成22年度 会員募集

平塚市博物館では、いろいろなテーマで、さまざまな行事を行っています。1年を通して、会員の方々と共に学び、調べ、考え、活動される多くの皆様方のご参加をお待ちしています。

応募締め切り：4月1日

天体観察会

さまざまな天体や天文現象を観察しながら、その観測方法を学びます。

初 回： 4月24日（土）
実施予定： 月2回程度 おもに土曜日の夜
募集人数： 30

星まつりを調べる会

七夕やお月見、星の石碑など天文と関係がある歴史民俗を探す会です。

初 回： 4月17日（土）
実施予定： 月1回 土曜日 おもに午後
募集人数： 20

相模川の生い立ちを探る会

相模川流域の地形や地層を観察し、大地の成り立ちを考えます。今年度のテーマは「相模湾岸」です。

初 回： 4月17日（土）
実施予定： 月1回（年10回）日または土曜日
募集人数： 20

水辺の楽校（がっこう）生きもの調べの会

馬入に設置された“水辺の楽校”で野遊びや自然観察を行います。

初 回： 4月25日（日）
実施予定： 月1回 日曜日9時30分～11時30分
募集人数： 30

展示解説ボランティアの会

当番制で展示室に常駐し、来館者（希望者）に展示解説を行います。

初 回： 4月8日（木）
実施予定： 定例会議月2回と各自当番曜日
募集人数： 10

平塚の古代を学ぶ会

発掘調査資料から平塚の歴史を学びます。22年度のテーマは「相模国府」と「国庁模型制作」です。

初 回： 4月11日（日）
実施予定： 月1回 原則として日曜日
募集人数： 20

古代生活実習室

古代人の技術を学び、体験することを目的とする会です。

初 回： 4月17日（土）
実施予定： 月1回 原則として土曜日
募集人数： 20

平塚の空襲と戦災を記録する会

平塚の戦時下および平塚空襲に関する資料の収集、聞き取り調査、資料集の作成などを中心に活動します。

初 回： 4月24日（土）
実施予定： 月1回土曜日 13時30分～16時
募集人数： 10

地域史研究ゼミ

共通史料講読によるグループ研究（ゼミ方式）を通じて主体的に歴史研究をおこなえる力を養います。

初 回： 4月24日（土）
実施予定： 月1回土曜日 10時～12時
募集人数： 5
応募条件： ある程度古文書が読める方

裏打ちの会

館蔵古文書の裏打ち修復をおこないます。

初 回： 4月21日（水）
実施予定： 月1回 第3水曜日
募集人数： 5

石仏を調べる会

地蔵や道祖神などの石造物を調べ石仏目録を刊行します。22年度は土沢地区を調べます。

初 回： 4月22日（木）
実施予定： 毎月第2第4木曜日 10時から16時
募集人数： 5

民俗探訪会

“相模湾の民俗”をテーマに漁と海の民間信仰を調べて歩きます。

初 回： 4月21日（水）
実施予定： 毎月第3水曜日 10時から16時
募集人数： 10

お囃子研究会

祭ばやしの調査と研究、太鼓の演奏を行います。

初 回： 4月24日（土）
実施予定： 毎月1回土曜日 16時から19時
募集人数： 10

申し込み方法（各行事共通）

- 往復はがきに応募者の郵便番号・住所・氏名・電話番号と希望する行事名を記入し、博物館までお申込みください
- お手数ですが一行事につき一通お送りください。
- 締め切りは4月1日（必着）です。応募多数の場合は抽選となります。
- 収集した個人情報には申込み行事の登録・連絡にのみ使用いたします。

4	木	展示解説ボランティアの会	講堂
5	金	古文書講読会	講堂
7	日	水辺の楽校生きもの調べの会	野外
		相模川の生き立ちを探る会	科学室
11	木	石仏を調べる会	特研究室
12	金	古文書講読会	講堂
13	土	星まつりを調べる会	特研究室
14	日	地質調査会	野外
17	水	民俗探訪会	館外・真鶴町
		裏打ちの会	科学室
18	木	展示解説ボランティアの会	講堂
19	金	古文書講読会	講堂
20	土	☆ 春期特別展「相模国府」～5月9日	特別展示室
		古代生活実験室	科学室
		地質調査会	野外
		天体観察会	館外・月光天文台
21	日	◎ ろばたばなし	相模の家
		平塚の古代を学ぶ会	講堂
25	木	石仏を調べる会	特研究室
26	金	古文書講読会	講堂
		◎ 星を見る会	屋上・科学室
27	土	◎ 第3回ひらつか囃子太鼓フェスティバル	中央公民館
		地域史研究ゼミ	特研究室
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特研究室
28	日	◎ プラネタリウムで宇宙を学ぶ会	プラネ
		地質調査会	科学室
30	火	○ 自然教室「鳥のパズルを作ろう」	科学室
		○ 雑貨団公演「バン!バン!バババン!」	プラネ
31	水	○ 自然教室「春休み船上観察会」	野外・相模湾

☆: 展示、プラネタリウム ○: 申込制 ◎: 自由参加 無印: 年間会員制

参加申込受付

◎自然教室「鳥のパズルを作ろう」

標本を観察してオリジナルパズルを作ります。

日 時: 3月30日(火) 午後1時～午後4時

場 所: 科学教室

講 師: 神戸宇孝(野鳥画家)

対 象: 小学生、中学生

申 込: 往復はがきに住所・氏名・電話番号を記して申込み。 3月12日必着。

定 員: 20人(多数の場合抽選)

その他: 小学生は保護者同伴のこと

◎自然教室「春休み船上観察会」(荒天時中止)

相模湾を漁船でクルージングします。乗船時間約1時間。

日 時: 3月31日(水) 午前9時30分～午前11時30分

場 所: 相模湾 平塚沖

対 象: 小学生、中学生

申 込: 往復はがきに住所・氏名・電話番号を記して申込み。 3月12日必着。

定 員: 25人(多数の場合抽選)

その他: 小学生は保護者同伴のこと

◎雑貨団公演「バン!バン!バババン!」

プラネタリウムを会場にした演劇公演です。

日 時: 3月30日(火) 午後2時と午後7時の2回公演

場 所: プラネタリウム

申 込: 3月2日(火) 午前9時より電話で受け付け(1回の申込で3名まで)。

定 員: 各回60人(多数の場合先着順)

その他: 無料

1	木	☆ 寄贈品コーナー 「新着資料展(人文部門)」～4月29日	寄贈品コーナー
2	金	古文書講読会	講堂
3	土	地質調査会	屋外 (雨: 科学室)
8	木	石仏を調べる会	特別研究室
9	金	古文書講読会	講堂
10	土	☆ プラネタリウム 「HAYABUSA - BACK TO THE EARTH -」 ～5月2日まで	プラネ
11	日	平塚の古代を学ぶ会「ガイダンス」	講堂
16	金	古文書講読会	講堂
17	土	古代生活実験室「ガイダンス」	科学室
		相模川の生き立ちを探る会	城ヶ島 (雨: 科学室)
		星まつりを調べる会	博物館
18	日	◎ ろばたばなし	相模の家
21	水	民俗探訪会	特別研究室
		裏打ちの会	科学室
22	木	石仏を調べる会	特別研究室
23	金	古文書講読会	講堂
24	土	お囃子研究会	講堂
		平塚の戦災と空襲を記録する会	特別研究室
		地域史研究ゼミ	特別研究室
		天体観察会	博物館
25	日	特別展関連事業「国府を歩く」	中原・四之宮
		水辺の楽校生きもの調べの会	野外
		○ 自然教室	野外
29	木	地質調査会	科学室
		◎ こどもフェスタ	全館
		星まつりを調べる会	博物館
		◎ 星を見る会	博物館
		天体観察会	博物館

プラネタリウム一般投影

☆「銀河のムコウ」

銀河系のかなたには、たくさんの銀河がうかぶ宇宙がひろがっています。その構造がわかってきました。

投影日: 2月6日(土)～4月4日(日)までの

土・日曜日の午前11時～午後2時

観覧料: 100円(中学生以下無料) 定員86名

自由参加行事

◎ろばたばなし

民家のいろりばたで昔話を聞いてみませんか。

日 時: 3月21日(日) (1)午後1時20分～ (2)午後3時～

場 所: 展示室1F 民家(参加自由)

◎星を見る会「月と土星」(雨天、曇天中止)

土星の環が今は細く美しい状態です。

日 時: 3月26日(金) 午後7時～午後8時30分

場 所: 博物館屋上・科学教室(参加自由)

◎プラネタリウムで宇宙を学ぶ会

「花鳥風月と天文 -シャッターチャンスはいつか-」

富士と太陽、花と月などを一枚の写真にとらえるチャンスとは。

日 時: 3月28日(日) 午後3時30分～午後4時30分

場 所: プラネタリウム(参加自由)

あなたと博物館 37巻12号 通算399号 発行 平塚市博物館 2050

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949

E-Mail: info07@hirahaku.jp ホームページ <http://www.hirahaku.jp/>